

2023年度

島根大学大学院人間社会科学研究科修士課程

臨床心理学専攻

入試問題

【 臨床心理学 】

(社会人特別入試)

注 意

- 1 問題紙 4 ページ, 解答用紙 3 枚, 下書き用紙 1 枚である。
- 2 指示があってから確認し, 解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は, 解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙, 下書き用紙は, 持ち帰ること。

臨床心理学専攻 臨床心理学 問題 (社会人特別入試)

1. 以下の問いに答えなさい。

問1 心理臨床におけるスーパーヴィジョンとはどのようなものか、説明しなさい。また、スーパーヴィジョンの心理臨床実践における意義について、複数挙げて説明しなさい。

問2 臨床心理学における事例研究法とはどのような研究法か、説明しなさい。また、事例研究の意義について、複数挙げて説明しなさい。

2. 次の心理アセスメントに関する文章の下線部について、解答用紙の「○ ×欄」に、適切な記述であれば○を、適切な記述でなければ×を記入しなさい。また、×の場合は、解答用紙の「訂正欄」に、不適切な部分を明記したうえで、適切な内容に修正しなさい（○の場合は、訂正欄は空欄のままでよい）。

- ① 内田グレペリン検査では、受検者のモチベーションが低いと、導き出される結果は本来の能力を反映しない場合があるので注意が必要である。
- ② WAIS-IVは、5歳0ヶ月から16歳11ヶ月の者に対して行われる知能検査の一種であり、VCI, PRI, WMI, PSIの4つの指標得点と、全般的な知能を表すFSIQの得点から知能を測定する検査である。
- ③ MMSEは、550項目の質問項目から人格を多面的に測定する検査であり、結果の意図的な歪曲がないかを検討するための妥当性尺度を備えているのが特徴である。
- ④ ビネー式の検査は、愛着のパターンを測定する心理検査である。
- ⑤ P-Fスタディは、アサーションの型（障害優位型、自我防衛型、要求固執型）と方向性（他責的、自責的、無責的）という観点から、パーソナリティを測定する心理検査である。
- ⑥ SCTは、未完成の文章を提示して自由に完成させるという課題を与える、作業検査法による人格検査である。
- ⑦ エゴグラムは、12尺度から構成され、5つの類型から解釈される人格検査である。
- ⑧ 心理検査を行う際には、受検者へのインフォームド・コンセントを十分に行い、ラポールを十分に構築することが必要不可欠である。

臨床心理学専攻 臨床心理学 問題 (社会人特別入試)

- ⑨ 心理アセスメントの所見には、受検者の問題となる点だけではなく、健康な側面にも目を向けることが望ましい。
- ⑩ 心理検査の有用性を高めるためには、検査開発時に十分な統計的検討を行う。信頼性とは、測定したい概念を確かに測定しようという性質を示す。

3. 次のプレイセラピーの架空事例を読み、以下の問いに答えなさい。

あなたは、ある臨床心理相談機関で、小学1年生の男子(A)のプレイセラピー(親子並行面接)を担当することになった。事前に行われた母親のインテーク面接からの情報の概要は以下の通りであった。

①Aの乳幼児期の発達について：在胎10ヵ月、出生時体重1920グラム、自然分娩、出生時母子ともに異常なし、首のすわり5ヵ月、這いはじめ7ヵ月、つかまり立ち11ヵ月、歩きはじめ1歳4ヵ月、初語1歳5ヵ月「マンマ」、人見知り有「母親がいないと何もできなかった」、夜泣き有「なかなか眠らず、眠っても少し物音がするとすぐに泣いて起きた」、おむつが取れたのは4歳0ヵ月。

Aは父母と歳の離れた姉、Aの4人家族である。母親から見て、Aは乳幼児期から周りの子よりもゆっくりとしたペースの子どもだと感じられていたが、健診などでは特段、遅れを指摘されることはなかった。幼稚園は、Aのペースを尊重してくれる少人数の園に通い、問題なく過ごせていた。小学校に入ってもAのマイペースは変わらず、4～5月は周りの子についていけないところがありながらも、なんとか過ごせているものと思っていたが、6月になってAが「ずっと幼稚園がよかった」と言って、学校へ行き渋る日が出てきた。母親が理由を尋ねると、Aは、「先生が怖い」「給食がイヤだ」と言った。担任の教員に確認すると、クラスにやんちゃな男子が複数おり担任が注意することも多いが、Aは担任の指示によく従っていて、直接指導したことは一度もないとのことであった。給食は、時間いっぱいかかってはいるが完食していて、担任から見て問題を感じたことはなかったとのことであった。ちょうど先日スクールカウンセラーの来校日があり、相談したところ、当相談室を紹介された。

臨床心理学専攻 臨床心理学 問題 (社会人特別入試)

プレイセラピー初回の日、Aは母親と来室した。あなたはAに自己紹介をしたが、Aは母親の後ろに隠れるようにして立っていた。母親と母親担当者は面接室へ、あなたはAと二人でプレイルームへ向かった。入室したAは、玩具に走り寄りたりはしなかったが、プレイルームには興味を示しているように見えた。あなたは、〈 ② 〉と声をかけた。

その後、黙って玩具を見ていたAは、静かにブロックを指さした。あなたが、〈ブロックする？ どうぞ〉とブロックのたくさん入った箱をAの前に置くと、Aは、ゆっくりと1つずつブロックを手に取り、組み立て始めた。あなたは横に座ってその様子を見ていた。Aは黙々と複雑な立体を組み立てていった。ブロックの塊が、ソフトボールぐらいの大きさになったところで、使いたいブロックのパーツが見つからなくなったのか、Aは、しばらく箱の中をゴソゴソ探っていたが、突然、作っていた立体を床に投げ出し、プレイルームのドアの方へと走っていった。慌てて追いかけたあなたが、〈A君、どうしたの？〉と尋ねると、③ Aは、「帰る」と言い、「ママー！、ママー！」と大きな声を出しながら、ドアを開けてプレイルームを出ていこうとした。

問1 下線部①についてAの乳幼児期の発達に関する情報から、あなたはどのようなことを読み取るか。読み取ったことを、書きなさい。

問2 (1) 〈 ② 〉について、プレイセラピーの導入にあたり、あなたはAにどのようなことを伝えるか。具体的な発言を口語体で答えなさい。

(2) あなたが(1)のように発言する意図について、説明しなさい。

問3 (1) 下線部③の状況で、あなたはAにどのように対応するか。具体的な対応について書きなさい。ただしその対応に、発言を含む場合は、具体的な発言を口語体で答えること。

(2) あなたが(1)のように対応する意図について、説明しなさい。

臨床心理学専攻 臨床心理学 問題
(社会人特別入試)

4. 次のスクールカウンセリングの架空事例を読み、以下の問いに答えなさい。

あなたはある中学校に勤める唯一のスクールカウンセラーである。2学期の9月、あなたは3年生男子、Bの面接を担当することになった。夏休み明けから遅刻と欠席が増えたBは「夜眠れない」と話したため、担任がカウンセリングを勧めてくれた。

あまり乗り気ではない様子で来談したBは多くは話さなかったが、質問をするうちに以下のように話してくれた。「本当は夜中の1時、2時までオンラインゲームをしている。これって①依存症ですか?」「夜中の方が仲間に会えるから楽しい。親は先に寝てるんで、バレてないと思う。あ、これ誰にも言わないでもらっていいですか?」あなたはBの意志を尊重する旨を伝え、継続的にカウンセリングを行うことにした。

2ヶ月後のある日、あなたが出勤すると、Bの母親の面接予約が入っていた。教育相談担当の教員に尋ねると、「昨日電話があって、とても急を要されているようだったので予約を入れました」とのことだった。ほどなく来校されたので、あなたはBの母親に会わざるを得ない状況になった。

「子どもは家で何も話さないの、何を考えているのか分からない。朝、どんなに身体を揺すってもまったく起きないし、簡単に学校を休むと言う。私もカッとなって毎朝口論になってしまう。カウンセリングでBは何を話しているか教えて欲しい」と訴える母親に対して、あなたは〈②〉と答えた。

問1 下線部①について 依存症とはどのような特徴をもつ状態像なのか、説明しなさい。

問2 この母親面接の状況において、スクールカウンセラーが抱えているジレンマとはどのようなものか。倫理的に配慮すべき事項を踏まえながら説明しなさい。

問3 (1) 〈②〉におけるスクールカウンセラーの発言について、あなたならどのように述べるか。具体的な発言を口語体で答えなさい。

(2) あなたが(1)のように発言する意図について、説明しなさい。